

平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月25日

上場会社名 アルゼ株式会社 上場取引所 JQ
 コード番号 6425 URL <http://www.aruze.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 余語 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長 (氏名) 谷口 茂紀 TEL (03) 5530 - 3055

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第3四半期	62,998 (105.6)	15,421 (—)	21,180 (—)	21,594 (61.1)
19年3月期第3四半期	30,648 (△17.7)	1,209 (—)	△3,516 (—)	13,408 (—)
19年3月期	35,580	△3,205	△6,764	9,169

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	270 19	270 13
19年3月期第3四半期	167 81	— —
19年3月期	114 76	114 75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	189,601	132,068	69.7	1,652 55
19年3月期第3四半期	180,110	120,527	66.7	1,502 60
19年3月期	171,681	116,614	67.9	1,457 89

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
20年3月期第3四半期	円	銭
19年3月期第3四半期	—	—

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	73,400	106.3	13,700	—	20,700	—	27,000	194.5	337	83

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 有
 [新規 2社(社名 アルゼレンタルサービス(株)、(株)セブンワークス) 除外 0社]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、5 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 当社は本日付「平成20年3月期通期(連結)業績予想の修正及び通期(個別)業績見通し並びに、特別利益の発生及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」にて、連結通期業績予想の修正を行っております。修正の理由等詳細につきましては同開示資料をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期（平成19年4月1日から平成19年12月31日）の連結業績は、連結売上高62,998百万円、連結営業利益15,421百万円、連結経常利益21,180百万円、連結純利益21,594百万円となりました。

主な事業の概況は以下の通りです。

(1) パチスロ・パチンコ事業

パチスロ機につきましては、昨年9月までの旧基準機（4号機）から新基準機（5号機）への入替による影響もあり市場規模が一時に比べ減少し、厳しい市場環境の変化にさらされてまいりました。

このような状況の中で、当社は当第3四半期において昨年11月に「赤ドン」を発売いたしました。「赤ドン」は当社の過去最大のヒット作である「オオハナビ」の出玉感を継承した製品であり、昨年6月に発売いたしました「青ドン」と同様に市場での高い評価を得て、販売台数の増加に大きく貢献いたしました。当第3四半期までの累計販売台数は178千台（販売及び設置154千台、ソフト交換24千台）となっております。

なお、当第3四半期においてパチンコ機の新機種発売は行っておりません。

(2) 海外カジノ向けゲーミング機器事業

海外カジノ向けゲーミング機器事業につきましては、米国市場において、インディアンカジノ（注）においてはライセンスの取得、機器の認可が下りた所から順次販売を開始いたしました。さらに、ラスベガスを中心とする大手カジノに対しての機械販売のライセンスを本年4月には確保できる見込みであり、これにより4月以降には本格的なゲーミング機器の市場への投入を計画しております。その他の市場におきましては、海外拠点のあるオーストラリア、南アフリカの各市場向けへの販売を行ったほか、成長著しいマカオ市場への販売拡大に努めました。

（注）インディアンカジノ・・・米国先住民部族が経営するカジノ。近年急速に拡大。

(3) カジノホテル運営事業

カジノホテル運営事業につきましては、当社の持分法適用関連会社であるウィン・リゾート社（NASDAQ：WYNN）の2007年度通期の業績が売上高26億8,700万米ドル（前年同期比12億5,500万米ドル増）、営業利益4億2,900万米ドル（前年同期比3億5,800万米ドル増）と大幅な増収増益となっております。

これは、同社が運営する2つの高級カジノリゾートであるウィン・ラスベガス及びウィン・マカオにおいて、ハイエンド層を確実に取り込んだカジノリゾート戦略が大成功を収めていることを表しております。

この結果、持分法による投資利益として当第3四半期の営業外収益に5,488百万円計上しております。

今後においても、ウィン・ラスベガス及びウィン・マカオの好調な稼動状況が見込めることから、ウィン・リゾートからの利益貢献が継続的に期待できると考えております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末における総資産は189,601百万円（前期末比17,920百万円増）となりました。内訳は、売掛金及び受取手形等の流動資産が23,768百万円増加し、固定資産が5,846百万円減少しました。

負債は57,532百万円（前期末比2,465百万円増）となりました。内訳は、流動負債が3,870百万円増加し、固定負債が1,405百万円減少しました。

純資産は132,068百万円（前期末比15,454百万円増）となりました。内訳は、株主資本が17,692百万円増加し、評価・換算差額等が2,090百万円減少しました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社は本日付「平成20年3月期通期（連結）業績予想の修正及び通期（個別）業績見通し並びに、特別利益の発生及び期末配当予想の修正に関するお知らせ」にて、以下のとおり連結通期業績予想の修正を行っております。修正の理由等詳細につきましては同開示資料をご参照ください。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	65,000	10,400	10,000	6,000
今回修正（B）	73,400	13,700	20,700	27,000
増減額（B－A）	8,400	3,300	10,700	21,000
増減率（%）	12.9%	31.7%	107.0%	350.0%
（参考）前年度実績 （平成19年3月期）	35,580	△3,205	△6,764	9,169

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

アルゼレンタルサービス㈱は、当社が平成19年9月25日付けで株式取得及び平成19年9月27日付けで増資の引受けを行ったことに伴い連結子会社といたしました。

また、㈱セブンワークス（旧会社名 アルゼ分割準備㈱）は、当社から平成19年10月11日付けで会社分割により、パチスロ・パチンコ及び国内業務用ゲーム機器コンテンツ企画開発・設計事業部門を承継したことに伴い連結子会社といたしました。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

貸倒引当金及び税効果会計については、連結調整項目を除き、原則として当中間連結会計期間末の数値を計上しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

当社は、コンテンツ等制作費について従来は発生時に全額を費用計上しておりましたが、当中間連結会計期間より個別タイトル毎の制作に直接的に関連して発生したコストを仕掛品として資産計上しております。

これは、映像・音声等のコンテンツとして分類されるものの比重が高まってきており、今後も更に比重が高まる傾向にあるためです。なお、計上された仕掛品は、個別タイトルの販売開始時に、一括して売上原価計上しております。

この結果、従来の方法に比べ当第3四半期において、販売費及び一般管理費が1,438百万円減少し、売上原価が50百万円増加し、たな卸資産が1,387百万円増加しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	(平成19年3月期 第3四半期末)	(平成20年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率	(平成19年3月期末) 金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1.現金及び預金	23,450	20,506	△2,944	△12.6	21,041
2.受取手形及び売掛金	11,629	26,478	14,848	127.7	5,352
3.有価証券	—	18,225	18,225	—	18,108
4.たな卸資産	25,163	26,399	1,236	4.9	25,459
5.繰延税金資産	2,867	1,554	△1,312	△45.8	1,449
6.その他	13,952	16,747	2,795	20.0	14,669
貸倒引当金	△ 63	△100	△36	—	△36
流動資産合計	77,000	109,811	32,811	42.6	86,043
II 固定資産					
(1)有形固定資産					
1.建物及び構築物	6,459	3,697	△2,761	△42.8	5,937
2.機械装置及び運搬具	1,915	1,793	△121	△6.4	1,833
3.貸与資産	3,238	5,632	2,394	73.9	2,860
4.土地	14,965	7,084	△7,881	△52.7	13,522
5.その他	3,000	2,344	△656	△21.9	2,924
有形固定資産合計	29,579	20,552	△9,026	△30.5	27,078
(2)無形固定資産					
1.のれん	412	1,081	669	162.4	386
2.その他	702	484	△218	△31.1	617
無形固定資産合計	1,114	1,565	451	40.5	1,004

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増 減		(参考) 前期末
	(平成19年3月期 第3四半期末)	(平成20年3月期 第3四半期末)	金 額	増減率	(平成19年3月期末) 金 額
(3)投資その他の資産					
1.投資有価証券	65,507	53,888	△11,618	△17.7	51,725
2.長期貸付金	501	872	371	74.1	668
3.敷金保証金	1,332	1,447	115	8.7	766
4.繰延税金資産	58	—	△58	—	—
5.破産更正債権等	3,388	3,728	340	10.0	3,531
6.その他	5,128	1,783	△3,344	△65.2	4,626
貸倒引当金	△3,544	△4,073	△528	—	△3,788
投資その他の資産合計	72,371	57,648	△14,723	△20.3	57,528
固定資産合計	103,065	79,766	△23,298	△22.6	85,612
III 繰延資産					
1.新株発行費	5	—	△5	—	—
2.株式交付費	—	17	17	—	4
3.社債発行費	40	5	△34	△86.9	21
繰延資産合計	45	22	△22	△50.0	25
資産合計	180,110	189,601	9,491	5.3	171,681
(負債の部)					
I 流動負債					
1.支払手形及び買掛金	6,661	22,340	15,679	235.4	7,523
2.短期借入金	9,430	599	△8,830	△93.6	9,845
3.1年以内返済予定長期借入金	317	896	579	182.6	7,388
4.1年以内償還予定の社債	1,350	2,550	1,200	88.9	2,800
5.未払金	1,472	1,210	△262	△17.8	2,045
6.未払法人税等	586	4,400	3,813	650.3	692
7.未払消費税等	420	695	275	65.5	605
8.賞与引当金	76	142	66	86.4	248
9.その他	16,344	15,572	△772	△4.7	13,389
流動負債合計	36,659	48,408	11,749	32.0	44,538
II 固定負債					
1.社債	8,350	4,350	△4,000	△47.9	5,650
2.長期借入金	11,085	1,929	△9,155	△82.6	1,655
3.その他	3,489	2,844	△644	△18.5	3,223
固定負債合計	22,924	9,123	△13,800	△60.2	10,528
負債合計	59,583	57,532	△2,051	△3.4	55,067

科 目	前年同四半期末 〔平成19年3月期〕 第3四半期末	当四半期末 〔平成20年3月期〕 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	3,446	3,446	—	—	3,446
2. 資本剰余金	7,503	7,503	—	—	7,503
3. 利益剰余金	108,585	121,844	13,258	12.2	104,337
4. 自己株式	△1,837	△1,636	201	—	△1,821
株主資本合計	117,698	131,157	13,459	11.4	113,465
II 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価差額金	39	33	△6	△15.6	32
2. 為替換算調整勘定	2,325	905	△1,419	△61.1	2,996
評価・換算差額等合計	2,364	938	△1,426	△60.3	3,028
III 新株予約権	—	63	63	—	12
IV 少数株主持分	464	△90	△555	—	108
純資産合計	120,527	132,068	11,541	9.6	116,614
負債純資産合計	180,110	189,601	9,491	5.3	171,681

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増 減		(参考) 前期
	〔平成19年3月期〕 第3四半期	〔平成20年3月期〕 第3四半期	金 額	増減率	(平成19年3月期) 金 額
I 売上高	30,648	62,998	32,349	105.6	35,580
II 売上原価	13,923	27,854	13,931	100.1	17,743
売上総利益	16,724	35,143	18,418	110.1	17,837
III 販売費及び一般管理費	15,515	19,722	4,207	27.1	21,043
営業利益又は 営業損失(△)	1,209	15,421	14,211	—	△3,205
IV 営業外収益	175	6,100	5,924	—	347
V 営業外費用	4,902	341	△4,561	△93.0	3,905
経常利益又は 経常損失(△)	△3,516	21,180	24,697	—	△6,764
VI 特別利益	19,547	6,092	△13,455	△68.8	22,965
VII 特別損失	1,743	1,378	△365	△21.0	4,809
税金等調整前四半期(当 期)純利益	14,287	25,895	11,608	81.2	11,391
税金費用	765	4,436	3,671	479.5	2,466
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	112	△136	△249	—	△244
四半期(当期)純利益	13,408	21,594	8,186	61.1	9,169